

## お知らせ

### 【ウクライナ危機へのロータリーの対応】

ロータリー財団は、ロータリー地区が実施している救援活動を支えるために世界中のロータリー会員や一般の方々から寄付することのできる正式な窓口を設置しました。財団は、その主な窓口として災害救援基金を指定しました。

多くの方々からの温かいご支援のおかげで、現在までに1,040万ドル以上のご寄付がこの基金に寄せられています。この資金は、災害救援補助金を申請するロータリー地区に配分され、水、食料、シェルター、医薬品、衣服といった救援物資を含め、この危機による難民や被災者の支援に利用されます。

現在までに、ウクライナでの戦争による被災者支援のために64件の災害救援補助金(総額1,799,873ドル)が授与されています。

#### [ウクライナ危機へのロータリーの対応](#)

#### 【関連ページ】

- [ウクライナでの戦争に関するロータリーの声明](#)
- [ウクライナに医療物資を届けるために大陸を越えてロータリークラブが結束](#)
- [ウクライナでの戦争による人道的危機にロータリーが対応](#)
- [ウクライナへの救援物資を積んで真夜中に走るトラック](#)
- [ロータリーのネットワークがウクライナ難民に迅速な人道支援](#)
- [ウクライナ危機の中で強まる決意](#)
- [キーウを逃れたウクライナ人会員からのレポート](#)
- [ロータリー財団がウクライナ地域での直接的な人道支援の窓口を設置](#)
- [ウクライナ情勢に関する国際ロータリーからの声明](#)

～ウクライナ支援のためのご寄付は、4月30日まで～

#### オンラインでのご寄付、DDFの寄贈

4月30日までオンラインでお手続きいただけます。

- 災害救援基金へのオンライン寄付は[こちら](#)（オンライン寄付の確認画面は上部に表示されるため、表示により画面が真っ白に見えることがあります。ページの上のほうに表示されていますので、スクロールしてご確認ください。）
- DDFのオンライン寄贈フォームは[こちら](#)（手続き後に配信される自動送信メールを必ずご確認ください。寄贈後、各種レポートへの反映にお時間をいただいております。）

#### [My ROTARY RIレポート](#)

[寄付送金明細書](#)

[寄付・認証の手引き](#)

ロータリーの運営、イベント、会員に対する新型コロナウイルス(COVID-19)の影響についての最新情報は[こちら](#)

#### 寄付総額 世界上位3ヶ国

	2022年4月22日現在
アメリカ	\$ 172,085,713
韓国	\$ 22,451,806
日本	\$ 14,673,375

#### 2021-22年度

##### 目標(世界)

- ・年次基金:1億2,500万ドル
- ・ポリオプラス基金:1億5,000万ドル(ゲイツ財団からの上乗せ含む)
- ・恒久基金:9,500万ドル(2025年までに20億2,500万ドル)
- ・その他の現金寄付:4,000万ドル(グローバル補助金への現金拠出等)
- ・全体(上記合計):4億1,000万ドル

##### 目標(日本)

- ・年次基金:一人当たり150ドル
- ・ポリオプラス:一人当たり30ドル
- ・恒久基金:冠名基金を各地区1件以上設立
- ・大口寄付:1万ドル以上のご寄付100件、AKS10名増(日本全体)
- ・ポリオプラスへDDFの20%を寄贈
- ・ロータリー平和センター、重点分野へDDF寄贈
- ・各地区がDDFを使い切る
- ・グローバル補助金・地区補助金の活用の促進
- ・ロータリー平和フェローシップの推進

#### 日本の状況

冠名基金数 236  
AKS会員数 53  
PHS会員数 1188

## **銀行振込でのご寄付**

4月中に着金し、寄付送金明細書を送付いただいたご寄付が対象となります。(送っていただいた寄付送金明細書の内容に不備があり、寄付者やクラブの担当者へ確認が取れない場合は、手続きが完了せず4月中のご寄付として手続きができない場合があります。)

寄付送金明細書は[こちら](#)

## **【夢をつなぐ ジェニファー・ジョーンズ会長エレクトが描く、多様で活気あふれる未来のロータリー】**

アメリカ・イリノイ州エバンストンの国際ロータリー(RI)世界本部の18階にある会長エレクトの執務室は、今までのどの会長エレクトとも違う雰囲気に満ちていました。とはいえ、それは決して、今年7月1日にジェニファー・ジョーンズさんがロータリー初の女性会長になるからではありません。壁に掛けられている黒いスクラッチボード状の世界地図は今後2年間、ロータリーで訪れる都市の地名を削って記録するようにと、友人から贈られたものです。インタビューしたのは彼女が会長エレクトに就任して2カ月後の9月。新型コロナウイルスの影響で、数多くのイベントが中止・延期され、地図にしるされていたのはシカゴだけ……。インタビュー当日のこの日、ロータリー世界本部のこの階にいるのは私たちだけです。執務室の外では電話が鳴る音も、キーボードをたたく音もしません。RI理事会室で側転をしたとしても誰にも分かりません。記事の続きは[こちら](#)

## **【ポール・ハリスの名言10選】**

[ロータリー創設者ポール・ハリス](#)(1868年4月19日～1947年1月27日)は米国ウィスコンシン州ラシーンで生まれました。今や世界200以上の国・地域に46,000以上のクラブを擁するロータリーは、1905年、若き弁護士だったハリスのビジョンから生まれました。

歴史上の偉大なビジョナリーの一人といえるハリスが残した言葉は、現代人の心にも響きます。ハリスの生誕記念日にちなみ、その名言10選をご紹介します。記事の続きは[こちら](#)

## **【アカ族の人たちにトイレを】**

ロータリーボイスに松永 雄一氏(原町中央ロータリークラブ会員)の記事が掲載されました。以下はその抜粋です。

私たち原町中央ロータリークラブ(福島県南相馬市)では、2020年よりタイ北部の少数民族アカ族のためにトイレを設置する活動を行っています。

そもそものお話は、国際ロータリー第2580地区ガバナーエレクトである嶋村文男さんとの交友から始まりました。2019年、嶋村さんが所属する東京東江戸川ロータリークラブがロータリー財団の地区補助金を利用してタイのアカ族に浄水機を寄贈し、その贈呈式にお誘いをいただいたのです。

記事の続きは[こちら](#)

## **リソース**

### **<My ROTARY>**

[Rotary.org 利用にあたってのリソース](#)

[「My ROTARY」アカウント登録方法](#)

[ブランドリソースセンター](#)

[ロータリーの日本語フェイスブック](#)

[ロータリーボイス](#)

[組織規定](#)

[管理委員会の決定](#)

[ロータリーのプライバシーの方針](#)

[EU 一般データ保護規則 \(GDPR\) について](#)

### **<資料>**

[財務報告](#)

[年次報告\(オンライン版\)](#)

[携帯用カード](#)

[ロータリー財団参照ガイド](#)

[地区ロータリー財団委員会要覧](#)

[地区ロータリー財団セミナーの手引](#)

(zip)

### **<各種レポート>**

[My ROTARY](#) にログインをすると、「各種レポート」から、役職に応じてレポートを閲覧できます。

- PHF とベネファクターレポート
- クラブ認証概要レポート(CRS)
- メジャードナー/アーチ C. クランフ・ソサエティ/遺贈友の会レポート
- PHS レポート
- 月次寄付レポート(MCR)
- 地区ファンドレイジング分析
- 補助金に関するレポート など
- 寄付者履歴レポート(本人のみ)

## 【祖国のマラリア根絶が私の使命】

ロータリーブログにエリック・リスワニソ氏(ヌドラ・ロータリークラブ/ルサカ・ローターアクトクラブ会員[ザンビア])の記事が掲載されました。下記はその抜粋です。

マラリアについて最もやるせなさを感じるのは、予防できたはずの病気で家族たちが苦しんでいることです。子や親を亡くし、仕事や経済的安定を失うことは、悲惨な状況をもたらす可能性があります。

私は幼少時に両親を亡くし、私と弟妹にとって生活は困難となりました。幸い、親戚からの援助のおかげで学校を卒業し、弟妹たちの教育費をサポートできました。しかし、自分の経験から、親を失って一生苦しんでいるほかの多くの人の苦境に目が向くようになりました。結婚して2歳の娘がいる私にとって、特に5歳未満の子どもや妊婦に悪影響を及ぼすマラリアを根絶することは、他人事ではなく「自分ごと」です。

4年前、地域社会に役立ちたいと思い、ルサカ・ローターアクトクラブ(ザンビア)に入会しました。マラリア予防関連の仕事のためにヌドラに移住後には、ヌドラ・ロータリークラブに入会しました。私は「Malaria Partners Zambia」という団体のプログラムマネージャーとしてこの国でのマラリア根絶に直接かわり、この仕事が天職だと感じています。子どもたちが公共医療サービスを利用できるようにすることで、彼らが命を落とすことなく成長し、豊かな人生を歩むための公平な機会を与えたいと思っています。現在は2021年にロータリー財団から200万ドルの「大規模プログラム補助金」を受領した初の会員主導プログラム「Partners for a Malaria-Free Zambia(マラリアのないザンビアのためのパートナー)」の一環として、ザンビアの人びとや各国のロータリー会員を動員する役割を担っています。

ワールド・ビジョン US とビル & メリンダ・ゲイツ財団からの追加資金もあり、マラリア根絶の取り組みにあたる2,500人のコミュニティ・ヘルスワーカーの募集、研修、支援を行う3年間プログラムの実施費用600万ドルを確保できました。ワーカーたちは、120万人以上のザンビア国民、特に医療の行き届きにくい地域の人たちを対象に、マラリアだけでなく肺炎や下痢などの予防可能な疾病の検査、診断、治療を行います。

記事は[こちら](#)

## 【青少年交換学生が考える平和】

ロータリー青少年交換の学友たちに「1. あなたにとって平和とは？」「2. その実現に必要なものは？」を伺いました(『ロータリーの友』2022年2月号に掲載された記事より)。

記事は[こちら](#)

## 【世界中で活躍する「世界を変える行動人」】

世界のプロジェクトをご紹介します。記事は[こちら](#)

## リソース

### <資料>

[年次基金とシェア](#)

[寄付者の認証](#)

[税制上の優遇措置](#)

[オンラインでの寄付](#)

[認証ポイント使用申請書](#)

[ポール・ハリス・ソサエティ\(PHS\)](#)

[PHS パンフレット](#)

[PHS 入会フォーム](#)

[PHS 認証状テンプレート](#)

国際財団活動資金(WF)に関する  
プレゼンテーション

• [パワーポイント](#)

• [動画](#)

[END POLIO NOW](#)

## [ロータリー賞](#)

### <DDFの寄贈>

ポリオプラス基金にDDF(地区財団活動資金)を寄贈されますと国際財団活動資金(WF)から半額の組み合わせがあり、その合計にゲイツ財団から2倍の上乗せがあります。

**例: DDF2+WF1+ゲイツ6=9**

※WFからの組み合わせ上限額は500万ドル、ゲイツ財団からの上乗せ対象は上限5,000万ドルです。

• [DDF オンライン寄贈フォーム](#)

### <感謝状>

ポリオプラスへ1,500ドル以上のご寄付をくださったクラブ、DDFの20%以上をポリオプラス基金へ寄贈してくださった地区は、次年度に感謝状が贈られます。

## 寄付・認証

### 【年次基金寄付ゼロクラブ】

新型コロナウイルス感染拡大により、クラブの取り組みや会員の皆様の生活へ大きな影響がある中でも、ロータリーを支えるための寄付をお寄せいただき誠にありがとうございます。クラブ会員のお一人でも年次基金へご寄付をいただければ年次基金寄付ゼロクラブではなくなります。

今年度も年次基金寄付ゼロクラブゼロの目標達成に向け、引き続きご協力をお願いいたします。

地区別年次基金寄付ゼロクラブ数

2022年4月22日現在

地区	クラブ数	地区	クラブ数	地区	クラブ数
2500	0	2620	10	2740	8
2510	5	2630	2	2750	6
2520	7	2640	10	2760	0
2530	4	2650	0	2770	4
2540	12	2660	2	2780	7
2550	5	2670	6	2790	1
2560	1	2680	3	2800	3
2570	0	2690	8	2820	0
2580	1	2700	6	2830	5
2590	0	2710	2	2840	6
2600	2	2720	6	合計	163
2610	17	2730	14		

地区内の年次基金寄付ゼロクラブの確認は、月次寄付レポートをご参照ください。※通常、ご寄付から約2週間後にレポートへ反映されます。

《[My ROTARY](#) にログイン→「ロータリー財団」にカーソルを当てて、表示されるメニュー内「各種レポート」→「地区のレポート」→「寄付&認証」の「レポートを見る」→月次寄付レポート》

#### 「寄付・認証の手引き」をご活用ください

財団室へよくお寄せいただく質問に対する回答をまとめ、基本的な点をカバーしている手引きです。

ぜひ地区内クラブの皆様にご活用ください！

[寄付・認証の手引きはこちら](#)

### <補助金>

[ロータリーの補助金](#)

[地区補助金とグローバル補助金授](#)

[与と受諾の条件](#)

[補助金による旅行](#)

[ロータリーの旅行禁止国リスト](#)

[グローバル補助金ガイド](#)

[地域社会調査の結果フォーム](#)

[地域調査の方法](#)

[協力団体の覚書\(MOU\)](#)

[ロータリーアクターによるロータリー補](#)

[助金の利用 よくある質問](#)

### <重点分野>

[重点分野の基本方針](#)

[重点分野別ガイド](#)

- [基本的教育と識字率向上](#)
- [疾病予防と治療](#)
- [地域社会の経済発展](#)
- [母子の健康](#)
- [平和構築と紛争予防](#)
- [水と衛生](#)

[モニタリングと評価の計画について](#)

### <プロジェクトのヒント>

[プロジェクトの流れ\(ライフサイクル\)](#)

[ロータリーショーケース](#)

[プロジェクトフェア](#)

[補助金担当職員一覧](#)

[重点分野の担当職員](#)

[補助金レポートの利用方法](#)

### <オンライン申請>

[補助金センター](#)

[補助金センターのご利用ガイド](#)

[補助金センターのご利用ガイドグローバ](#)

[ル補助金奨学生](#)

[グローバル補助金申請のテンプレート](#)

[グローバル補助金報告書のテンプレート](#)

[グローバル補助金 計算表](#)

### <奨学金>

[奨学金の提供](#)

[ロータリー平和フェロシップ](#)

[ロータリーの学友](#)

[グローバル補助金奨学生のテンプレート](#)

### <資格認定>

[地区の覚書\(MOU\)](#)

[クラブの覚書\(MOU\)](#)

[クラブの覚書\(MOU\)の実施に関する指針](#)

[クラブの覚書\(MOU\)ワークシート](#)

[クラブの参加資格認定 よくある質問](#)

## ポリオプラス

### 【世界予防接種週間:ワクチンが地域社会の健康を守る】

ポリオとの闘いにおける進展は、ワクチン接種の重要性を証明するものです。世界保健機関(WHO)によると、ワクチンの効果に関する認識を高め、予防接種率を上げていくことで、ポリオを含むワクチンで予防できる疾病から世界中の何百万人もの人びとを守ることができるとされています。4月24～30日の[世界予防接種週間](#)は、予防接種活動に焦点を当てる機会となり、ロータリーと世界ポリオ根絶推進活動(GPEI)のパートナー団体が築いた強固なインフラを、その模範的な例として示すことができます。

GPEIは、ポリオワクチンによって、世界中で推定2,000万人の子どもが身体まひから救われたと推定しています。ロータリーがGPEIの発足に協力した1988年当時、ポリオによって世界中で毎日1,000人以上が身体まひになり、そのほとんどが幼い子どもたちでした。以来、ロータリーとパートナー団体はポリオ発症数を99%削減し、2021年には、野生型ポリオウイルスによる発症数がわずか6件となりました。野生型ポリオウイルスによる発症が現在も起きている国は、アフガニスタンとパキスタンの2カ国のみです。

記事の続きは[こちら](#)

ロータリーの[世界予防接種週間ツールキット](#)



### 【野生型ポリオウイルスによる症例数】

掲載サイト: [GPEI ウェブサイト\(英語\)](#)

		2022年 1月1日～ 4月19日	2021	2020	2019
常在国	パキスタン	0	1	84	147
	アフガニスタン	1	4	56	29
非常 在国	マラウイ	0	1	0	0
世界合計		1	6	140	176

## 補助金

### 【ローターアクトがもたらす大きな可能性 補助金の利用でふくらむローターアクトのインパクト】

2018年、地区会合に出席するためにトルコを訪れた当時の国際ロータリー会長、バリー・ラシン氏は、現地のロータリアンとともに数カ所のプロジェクト実施地を訪れました。ラシン氏が驚いたのは、それらのプロジェクトが、ロータリークラブではなくローターアクトクラブによるものだったことです。

ラシン氏はこう考えました。ローターアクトクラブの多くがロータリークラブと同じような活動をしているのに、なぜローターアクトクラブはロータリーの“プログラム”なのか。「貴重な人材を無駄にしている」とラシン氏は感じました。「ローターアクトたちは、ロータリーをよく理解し、その一員でありたいと思う一方で、独自のやり方で活動することを望んでいました。しかし、よりよい世界を築くという奉仕への熱意は同じでした」記事の続きは[こちら](#)

## 【地区補助金 報告書】

地区補助金の報告書では各プロジェクトへの配分額(実際の使用額)を入力します。地区から各プロジェクトへ資金の配分が終わってれば、実施が完了していなくても報告書への入力・提出が可能なので、入力を進めておくことをおすすめします。参考:「[補助金センターのご利用ガイド](#)」p.32

### <手続きする方>

現在のガバナー、地区財団委員長(DRFC)、地区補助金委員長のいずれか1名(年度が変わると次年度の方々へアクセス権が移ります)

### <手続き方法>

- ① [My ROTARY](#) にログインし、画面上部「[行動する](#)」をクリックします。ページが変わったら「補助金を申請する」欄にある [申請はこちら](#) をクリックします。
- ② 「補助金センター」が開きます。画面上部にある「私の補助金」をクリックし、「財団の承認済み」欄に表示されている地区補助金の、右側の青文字「報告」をクリックします。

財団の承認済み				検索:
補助金番号	補助金の活動名	承認日	支払い状況	報告書の期日
DG21		11/09/2020	支払い済み	22/09/2021 <a href="#">報告</a>
GG		17/04/2020	支払い済み	07/01/2022 <a href="#">報告</a>

- ③ 報告書画面が開きます。「実際の使用額」に半角数字で配分額を入力します。

**実際の使用**  
以下の各活動について、使用した金額を入力してください。資金を使用しなかった場合、空白にするか「0」と入力してください。

#	地区またはクラブ	活動またはプロジェクトの種類	活動の実施地	計画された使用額	実際の使用額
1		地域社会の発展 (ボラン...	Japan (日本)	930	<input type="text"/>
2		食糧/農業 (一般)	Japan (日本)	1,505	1505
3		地域社会の発展 (ボラン...	Japan (日本)	564	<input type="text"/>
			Japan (日本)	1,806	<input type="text"/>

**複数人同時には、報告書の入力できません。**  
複数人が同時に報告書を開いている場合、最初が開いた方のみ入力作業ができます。最初が開いた方が報告書画面を閉じるまで、他の方は入力できません。

ロータリー財団から地区へ、地区補助金が支払われた当時のRIレートにて、実際の使用額(円)をドル金額に計算して、ご入力ください。

- ④ 途中まで入力して保存し、提出せずに一旦報告書画面を閉じることも可能です。画面下部の「保存して閉じる」をクリックすると、入力した内容が保存され報告書画面が閉じられて「補助金センター」の画面に戻ります。入力がすべておわたたら、「保存&提出」をクリックして報告書を提出してください。(報告書の内容は編集できなくなります)

<a href="#">保存して閉じる</a>	<a href="#">保存&amp;提出</a>	<a href="#">閉じる</a>
-------------------------	---------------------------	---------------------

提出せずに報告書画面を閉じる際は、「保存して閉じる」または「閉じる」から閉じてください。インターネットのウィンドウをそのまま閉じてしまうと、正常に閉じられない場合があります。

- 返金がある場合は財団室( [RLJPNTRF@rotary.org](mailto:RLJPNTRF@rotary.org) )までお知らせください。返金先口座と専用の送金明細書をお送りいたします。
- 未使用の資金がある場合について、プロジェクトの完了後に1,000ドル以下の補助金資金が残っている場合、地区補助金の使用が認められている活動にその資金を利用でき、財団からの事前の承認は必要ありませんが、いかなる金額であれ、地区補助金と関係のない経費に未使用の補助金資金を使用することはできません。また、1,000ドル以下の補助金資金が財団に返還された場合、その資金は国際財団活動資金(WF)に充当されます。( [地区補助金とグローバル補助金 授与と受諾の条件](#) 「IX. 報告要件と書類の保管」参照)

## 【グローバル補助金-奨学金申請留意事項】

グローバル補助金-奨学金プロジェクトの申請書の提出締切は、留学開始の90日前、または、8月、9月、10月のいずれかの月に留学を開始する場合は6月30日です。

### ➤ 申請書の開始

留学先の提唱者(クラブまたは地区)の代表連絡担当者が必要です。候補者のいる地区は、速やかに留学先の地区に連絡を取り、受け入れクラブを探してもらうように依頼します。現地のクラブがなかなか見つからない場合もございますので、早めにご対応ください。

留学先の地区を確認するには、My ROTARYの虫眼鏡(Q)のアイコンから「クラブの検索」にて地名で検索します。検索結果のクラブ名をクリックして表示される詳細に地区番号が含まれています。検索画面で役職からロータリアンを探しメールを送ることもできます。

### ➤ 奨学生本人の入力

申請書の入力を開始し、「ステップ7:参加者」に奨学生のお名前とメールアドレスが入力されると、奨学生本人もMy ROTARYに登録し、補助金センターから奨学生情報などを入力できるようになります。入学許可書のアップロードを忘れずにお願いします。

奨学生の入力が完了し同意書の確認と承認をすると、学生のアイコンから入力内容を閲覧できるようになります。

入力の詳細は、

[補助金センターのご利用ガイド](#)、

[補助金センターのご利用ガイドグローバル補助金奨学生参照](#)

氏名	Eメール	状況
[Redacted]	[Redacted]	承認済み

### ➤ 入学許可書の入手が6月30日に間に合わない場合

状況がわかる何らかの書類(そのことが記載されたE-mailなど)を添付して締め切り前に申請書を提出します。入学許可書を入手しましたら速やかにご提出ください。審査は提出後となります。申請書がロータリー財団から承認されるまで、学業の開始や経費の支払いはできません(承認前の支払いには補助金を利用できません)。

### ➤ 申請書の提出

入力が完了したら「ステップ11:見直しと確定」で申請書を確定します。確定するまで承認はできません。

申請書を確定する前に承認欄を確認し、提唱者の間違いなどがいないかご確認ください。「ステップ12:承認」にクラブ会長の名前がない場合、提唱者がクラブではなく地区になっている可能性があります。

提出には、派遣側・留学先双方の、代表連絡担当者・地区財団委員長・提唱者の代表者(クラブの場合はクラブ会長、地区の場合は地区財団委員長)の6か所、DDFを利用する場合はさらに地区ガバナーと地区財団委員長によるオンラインでの承認が必要です。クラブ会長のMy ROTARYの登録状況などをお早めにご確認ください。

## 【グローバル補助金を受領する銀行口座の提出】

銀行口座情報が受理されるまで、補助金の申請書は承認されません。

グローバル補助金の提唱者は、補助金申請書を提出する際に銀行口座情報を提供する必要があります(以前は補助金の承認後でした)。

実施国側か援助国側のどちらか一方が銀行情報を提出すると、以降は両者側とも銀行情報は入力や編集はできなくなります。提出後の変更は支払いの遅延につながりますので、相手国側と銀行口座について事前に確認し、資金を受け取り管理する側の代表連絡担当者が銀行情報を提出します。2か国に分けて補助金を受領することを希望する場合はお知らせください。

銀行情報は、代表連絡担当者のみが入力できます。提出済みの申請書を開くと、銀行口座のタブが右側の下に追加されています。

日本から派遣する奨学金の場合は、日本のクラブまたは地区の口座で補助金を受領し、奨学生に授与していただくのが一般的です。申請書を提出しましたら、速やかに銀行情報のご提出をお願いします。

- 口座情報を正確にローマ字にてご入力ください。口座情報が一致せず振込ができない場合や口座名の変更・修正は、支払い遅延等の原因となります。
- 銀行コードと支店番号は、合わせて7桁を入力します。
- 日本の口座の場合は、振り込みの際にフリガナが必要となります。口座情報入力画面下部の「銀行口座への入金を示す銀行明細書をアップロード」の部分に、通帳の口座名とフリガナが記載されているページをアップロードしていただくようお願いいたします。(拠出金を直接口座に入金した場合は、入金を示すページもお願いします)
- 口座と口座名について  
他の資金が混ざらない補助金専用口座をご利用ください。  
クラブが提唱するプロジェクトの補助金は、クラブが管理する銀行口座に支払われる必要があります。口座名義には、補助金を受領する提唱クラブ名を含めます。  
地区が提唱するプロジェクトの補助金は、地区が管理する銀行口座に支払われる必要があります。口座名義には、補助金を受領する提唱地区番号を含めるようにします。

## ロータリー平和センター



### 【ロータリー平和フェローの推薦】

2023年ロータリー平和フェローシップの候補者が申請書を提出する締め切りは5月15日です。

すでに連絡を取り合っている候補者がいる場合、申請書を開始しているかどうかご確認ください。オンラインフォーム上で、かなりの量のエッセイを記入するほか、候補者ご自身のほか推薦者にもご入力いただく箇所があるため、余裕をもって入力を開始するようにご案内ください。

詳細は、[こちらの案内](#)をご覧ください。候補者の申請は[こちら](#)

#### 《推薦者の研修》

地区で候補者を推薦するには、ロータリー平和フェローシップ小委員会委員長または推薦をオンラインで行う方が、「[Endorser Training \(推薦に関する研修\)](#)」を修了する必要があります。このオンライン研修コースは5月9日までに完了するようにお願いします。研修の完了が確認できない場合、候補者が記載したのとは、別の地区に申請書が振り分けられる可能性があります。



《研修コースの開き方と概要》

My ROTARYの[ラーニングセンター](#)を開いてからリンクをクリックするか検索して開きます。

「District Rotary Peace Fellowship Process」に4つの研修含まれています。

- All About Rotary Peace Fellowships/ロータリー平和フェロシップのすべて
- Get Ready: District Rotary Peace Fellowship Subcommittee (英語のみ)
- [Rotary Peace Fellowship Endorser Training](#) (英語のみ) 推薦者完了必須
- Protecting Personal Data/個人データの保護



**District Rotary Peace Fellowship Process**  
4 コース | 学習プラン | 1h 00m

	<b>All About Rotary Peace Fellowships</b> Learn about the Rotary Peace Fellowship program and how we train leaders in peacebuilding and conflict prevention. Also find out what kind of can... 6 コース   推薦者完了: 100%
	<b>Get Ready: District Rotary Peace Fellowship Subcommittees</b> Learn about the Rotary Peace Fellowship program including recruitment, application support, and the endorsement process. 6 コース   推薦者完了: 100%
	<b>Rotary Peace Fellowship Endorser Training</b> This training is for Rotary members who will review applications, interview candidates, and submit endorsement decisions. Updated January 2022 6 コース
	<b>Protecting Personal Data</b> Learn how to identify and protect the personal data of Rotary participants. The course will review why data privacy is important; the definition of pe... 6 コース   推薦者完了: 100%

Rotary Peace Fellowship Endorser Trainingは7つのセクションで構成されています。

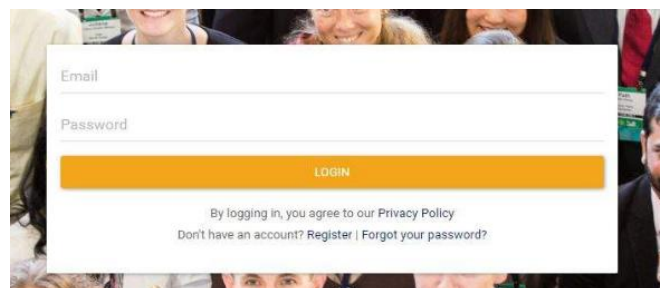
1. Welcome
2. Rotary Peace Fellowship Program Overview
3. Application Timeline
4. Conducting an Endorsement Interview
5. Access, review, and endorse applications
6. Knowledge Check
7. Review

《研修に含まれる重要なポイント》

- 5月15日までに提出され、職員が確認した不備のない申請書のみが、6月1日以降に地区に割り当てられます。
- 6月10日までに、申請書に記載された連絡先から候補者に連絡を取り、面接の予定を組みます。返信がない場合は、迷惑メールなどに入っている可能性も考慮し、わかりやすい件名で複数回のご連絡をお願いします。面接はオンラインや電話などを利用して行うこともできます。
- 地区に割り当てられたすべての候補者と面接を行い、推薦しない場合も含め、オンラインフォームの6つの質問への回答を記入して7月1日までに送信しなければなりません。
- 6月15日までに候補者との連絡が取れなかった場合、または面接や推薦の手続きを地区が実施できない場合は、速やかに[rotarypeacecenters@rotary.org](mailto:rotarypeacecenters@rotary.org) または財団室までお知らせください。

《オンライン推薦フォームへのアクセス》

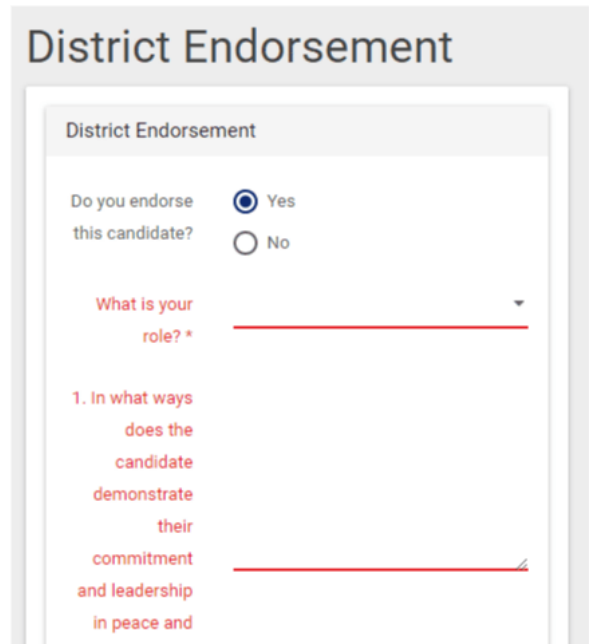
- [推薦のオンラインフォーム](#)は、候補者のものとは異なりますので、ご注意ください。
- 登録に使うメールは My ROTARY と同じものを利用してください。
- 初回はパスワードの設定が必要です。Forgot Password をクリックして、メールを受け取り(迷惑メールボックスもご確認ください)、設定すると開けるようになります。昨年度利用されていた方は、同じパスワードをそのまま使うこともできます。
- インターネット接続時のブラウザは、Google Chrome が推奨です。



《オンラインフォームに地区が入力する内容》

推薦の有無にかかわらず、すべての質問に回答してください。  
地区が回答する質問は以下の6つです。

1. In what ways does the candidate demonstrate his or her commitment and leadership in peace and development?
2. How much potential does the candidate have to further world understanding and peace through his or her chosen profession?
3. How well would this candidate represent Rotary as an active participant in national and international events and academic conferences?
4. How well has the candidate researched the Rotary Peace Fellowship and justified his or her center preferences?
5. Are there any reservations about this candidate's candidacy?
6. Is there anything else about the candidate that you learned through the interview process that would be helpful to those making the final selection?



Each free response question should have an answer 2-6 sentences in length.

《スケジュール》

~5月15日 ~5月 9日	・候補者が <a href="#">オンライン</a> で申請書を提出する。 ・地区ロータリー平和フェローシップ小委員会委員長と推薦者(いる場合)が、 <a href="#">推薦に関するオンライン研修</a> (必須)を完了する。
5月15日~	・ロータリー平和フェローシップの職員が、書類を確認し、不備のない資格のある申請書を、該当地区に振り分ける。 (委員長の登録がなく、他の推薦者も研修を完了していない地区を指定した申請書は、他地区または資格のある学友に振り分けられ、その地区に推薦依頼は送られません。)
6月1日~7月1日	・候補者との面接と地区の推薦について、 <a href="#">オンラインフォーム</a> に入力・送信を完了する。 ※面接や推薦などに対応できない場合は、他の地区や学友に振り分けることもできますので、早急にお知らせください。
7月5~12日	・地区の承認を受けた候補者の書類修正期間
11月	・候補者と推薦地区に結果が通知される

《参考資料》

➤ WEBページ

[ロータリー平和フェローシップ](#) (プログラムの概要)

「[修士号取得プログラム](#)」/「[専門能力開発修了証プログラム](#)」(プログラムの詳細、各平和センターの概要資料)

[ロータリー平和フェローシップの申請](#) (候補者の申請手続き)

[ロータリー平和フェローシップ、ロータリアンの役割](#) (地区の推進・推薦手続きなど)

➤ PDFファイル(英語のみ)

[重要な期日と締切日\(PDF\)](#)

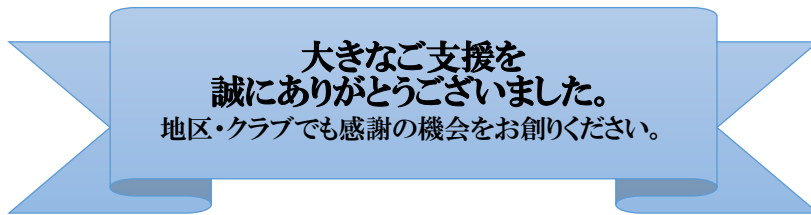
[申請に求められる経験に関するガイド\(PDF\)](#)

[申請手続きの概要\(PDF\)](#)

➤ パワーポイント(日本語)

[ロータリー平和フェローシッププログラムのプレゼンテーション \(PPT\)](#)

大口寄付(一括10,000ドル以上のご寄付)



2022年3月28日～4月16日 確認分(敬称略、寄付日順)					
地区	クラブ	寄付者	地区	クラブ	寄付者
2680	伊丹	吉岡 博忠	2770	大宮	中川 高志
2780	相模原	松岡 忠義	2710	徳山	石川 良興
2760	名古屋南	浦野 廣高	2700	博多イブニング	小山田 浩定
2510	札幌幌南	羽部 大仁	計7名		

※オンライン寄付や諸手続きを要する大きなご寄付の場合、掲載に時間がかかる場合がございます。

<視聴覚資料>

- [ウェビナー\(オンライン研修\)](#)
- [My ROTARY 写真&動画](#)
- [重点分野の動画\(YouTube\)](#)

今後の予定

5月9～11日	大口寄付／恒久基金入門セミナー(オンライン開催)
6月4～8日	ロータリー国際大会(ヒューストン)
6月30日	グローバル補助金-奨学生申請書提出期限(10月までに留学を開始する場合)
7月1日	ロータリー平和フェローの地区の推薦書提出期限
11月 19日 20日 21～22日	第51回ロータリー研究会 財団地域セミナー メジャードナー午餐会 GETS・GNTS 他 ロータリー研究会

国際ロータリー日本事務局財団室  
〒108-0073  
東京都港区三田1-4-28  
三田国際ビル24階  
Email: [RJPNTRF@rotary.org](mailto:RJPNTRF@rotary.org)  
Tel: 03-5439-5805  
Fax: 03-5439-0405

【寄付記録、認証品について】

世界的な財務管理システムの移行にあたり、7月以降にいただいたご寄付について、各種レポートへの反映に不具合が生じております。ご不便ご迷惑をおかけしておりますこと、心よりお詫び申し上げます。ご不明な点等ございましたらお知らせください。また、新型コロナウイルスの感染拡大と業務への影響により、ポール・ハリス・フェローやベネファクター等の認証品の発送に大幅な遅れが生じております。(順次お届けしております。また、認証品のお届け時期が一部前後する場合がございます。)

皆様にはご不便、ご迷惑をおかけしており、誠に申し訳ございません。ご理解を賜りたく、何卒よろしくお願ひ申し上げます。

- My ROTARY から閲覧できるレポート「ポール・ハリス・フェロー／ベネファクターのレポート」にて地区内・クラブ内の認証者をご確認いただけます。レポート画面の左上に表示されている「Rotary Year(すべての値)」から、年度をお選びいただけます。(参考「[寄付・認証の手引き](#)」p.37～)
- 環境面への配慮から、ポール・ハリス・フェローの認証状に使用していたクリアフィルムを廃止することとなりました。ご理解のほど何卒よろしくお願ひ申し上げます。

## ロータリー財団 2021-22年度 3月末 地区別寄付報告 (単位:米ドル)

地区	会員数	一人当り 年次基金	年次基金	ポリオプラス	恒久基金	その他の基金	合計寄付額	前年度 同月比
2500	2,144	104.31	223,650.70	25,906.36	122,000.00		371,557.06	120%
2510	2,404	120.79	290,390.83	20,535.21	36,990.99		347,917.03	97%
2520	2,132	70.07	149,392.42	14,375.65	27,964.91	7,350.00	199,082.98	111%
2530	2,216	102.29	226,672.12	28,239.82	23,962.64	5,355.00	284,229.58	99%
2540	1,113	63.34	70,492.27	1,198.24	877.19		72,567.70	84%
2550	1,665	128.72	214,322.37	34,572.60	32,000.00	20,515.79	301,410.76	100%
2560	1,999	104.51	208,918.89	36,781.66	1,400.76	7,350.00	254,451.31	92%
2570	1,562	115.85	180,959.89	62,479.77	44,517.45	2,100.00	290,057.11	95%
2580	2,837	183.78	521,395.71	148,140.79	129,125.39	2,100.00	800,761.89	96%
2590	1,884	174.55	328,856.81	50,698.28	33,000.00	8,250.00	420,805.09	102%
2600	1,871	141.21	264,198.99	58,088.85	14,854.81		337,142.65	95%
2610	2,497	89.10	222,484.30	19,020.89	3,617.86		245,123.05	97%
2620	2,818	113.98	321,190.75	50,779.69	91,112.52	2,250.00	465,332.96	107%
2630	3,030	129.28	391,726.27	34,031.05	66,550.94	7,699.65	500,007.91	106%
2640	1,638	104.43	171,057.88	17,418.19	23,588.45	3,150.00	215,214.52	90%
2650	4,292	161.98	695,211.33	100,162.43	41,739.49	840.00	837,953.25	97%
2660	3,455	180.87	624,895.22	179,314.57	70,309.09	20,012.84	894,531.72	113%
2670	2,890	94.96	274,446.20	50,071.78	31,136.36		355,654.34	120%
2680	2,585	134.18	346,857.31	44,106.61	66,965.51	5,419.05	463,348.48	109%
2690	2,897	131.84	381,938.51	69,493.73	39,090.91	4,095.00	494,618.15	87%
2700	3,038	87.89	267,020.45	21,130.83	86.84	1,050.00	289,288.12	102%
2710	3,089	132.74	410,038.96	76,998.57	75,115.69		562,153.22	110%
2720	2,316	91.09	210,976.01	18,153.68	13,545.23		242,674.92	106%
2730	2,311	54.54	126,043.76	23,169.03	7,450.00	1,050.00	157,712.79	105%
2740	2,073	67.67	140,283.31	18,691.40	108,150.00		267,124.71	157%
2750	4,493	185.51	833,501.38	151,558.24	277,681.60	5,355.00	1,268,096.22	116%
2760	4,624	157.92	730,217.48	143,924.49	111,179.35	1,050.00	986,371.32	111%
2770	2,327	173.64	404,071.19	84,053.53	51,199.00		539,323.72	88%
2780	2,248	147.53	331,651.29	63,897.81	48,787.14		444,336.24	99%
2790	2,650	146.31	387,726.21	55,018.12	42,540.92	2,100.00	487,385.25	106%
2800	1,507	124.05	186,944.12	45,453.99	31,917.11		264,315.22	158%
2820	1,837	145.97	268,152.08	42,919.78	35,124.56	1,050.00	347,246.42	96%
2830	1,099	88.74	97,529.67	18,936.42	4,070.00		120,536.09	83%
2840	2,059	111.74	230,067.99	46,493.22	25,485.61		302,046.82	103%
日本	83,600	128.39	10,733,282.67	1,855,815.28	1,733,138.32	108,142.33	14,430,378.60	104%
世界	1,162,763	83.95	97,610,940.39	21,574,512.75	33,380,272.94	18,280,820.77	170,846,546.85	
日本の割合	7.19%	-	11.00%	8.60%	5.19%	0.59%	8.45%	

※2022年4月22日現在(訂正等により数字が更新される場合があります)

財団室 NEWS への個人データの掲載は、本人の許可を得ています。お名前やクラブ名等個人を特定できる情報を含むデータの複製、転用、転載等にはできません。詳しくは[個人データの使用に関するロータリーの方針](#)をご参照ください。